



朽木西小だより

令和2年7月21日(火) 地域版 文責 前川

梅雨荒らし 泰山木も ゆさゆさと

日野 草城

この俳句は、「梅雨で悪天候だ。タイザンボクもゆさゆさと揺れている。」という俳句です。泰山木とは大きな木で、ゆさゆさと揺れるほどの大雨であることを示しています。激しい雨ですが、ゆさゆさという言葉が落ち着きを与えています。激しい中に安定感が感じられます。

今年は、長い梅雨の時期が続いています。学校のトチノキの実も大きくなり少しずつ茶色に色づき始めました。が、この長雨と風でたくさんの実が落ちてしまいました。

しかし、この梅雨も1学期が終わる頃には明けそうです。

1学期残り10日、落ち着いてまとめの学習をしていきます。



ぬか炒り(6/15)へしこ漬け(6/23)を行いました。



今年も梅本さんにご指導いただき、「へしこ」を漬けました。事前にぬかを炒って、そのぬかを使って3人が協力しながらサバを漬けこみました。今年度は、新型コロナウイルス

感染症防止のため、冬の感謝祭は、秋の「草の根文化のつどい」とかねて予定ですので、おいしく食べていただけるのは、来年の「草の根文化のつどい」の時期になりそうです。どんなへしこが出来上がるのか、とても楽しみです。

環境整備作業 ボランティア ありがとうございます。

7月16日、午後から保護者および地域の方、合わせて6人の方に、学校の周りの草刈り、低木の伐採をしていただきました。校舎前の土手、グラウンド、グラウンドまわりの斜面等が本当にすっきりしました。子どもたちもグラウンド内の除草や刈り取った草運びを頑張りました。梅雨の合間の蒸し暑い気候の中、ありがとうございました。



【7月前半の学習から】

◆朽木東小との遠隔授業交流が行われました!

7月8日(水)、5年生が、朽木東小学校5年生との初めての遠隔授業交流を行いました。

本来、7月には、本校から朽木東に出向いて交流を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症のため、実際に行くことはやめ、自粛期間中に、よく利用されたテレビ会議システムZoomを使用して、遠隔での授業交流を行いました。

5年生の国語科「町じまんをすいせんしよう」の単元で、子どもたちは、あらかじめ自分が自慢したい場所のポスターを作成し、その説明文を考え、それを伝え合うという方法で行いました。

本校の児童は、学校再開後訪れた『トチノキ広場』について、紹介しました。東小学校からも6人の子どもたちが、トチ餅、宝牧場、てんくう温泉などの紹介をしました。

映像と音声での交流でしたが、東小の子どもたちが作成したポスターもはっきり見ることができ、紹介し終わったあとは、それぞれが質問をしたり、感想を言い合ったりという良い意見交流ができました。

今後も、このような機会を増やしていけるといいと考えています。



東小の子どもたちの
紹介を聞きます。



西小の発表です。



よい交流会ができました。
また、やりましょう。

今後の予定 (予定は変更することもあります)

- 8月1日(土)～8月16日(日) 夏休み
- 8月17日(月) 2学期始業式
- 8月18日(火) PTA幹事会(運動会実行員会)
- 9月19日(土) 西小・西地区運動会 午前中半日開催
- 9月29日(火) 道徳授業参観・グラウンドゴルフ大会